

障がいのある方の雇用に取り組む

株式会社加悦ファーマーズライス (与謝野町)

「京都はあとふる企業」です

加悦ファーマーズライスは、平成11年に、加悦町(当時)産のお米を加工・販売し、農家や稲作文化を守ることを目的に設立された第三セクターです。

【障がいのある方が従事している仕事】
・郷土寿司の製造の各工程での手作業



【障がい者雇用の経過】

- ・第三セクターとして、地域での雇用の創出も目的の一つであり、設立当初から障がい者や高齢者の雇用を進めてきました。
- ・現在、6名の障がいのある方が働いています。ハローワークと障害者就業・支援センターから就労支援を受けています。

【障がい者雇用の目的】

障がいのある方を全体でサポートし、やりがいと責任を持って働いていただくことによって、誰もが安心して働ける魅力ある職場づくりを目指しています。

【仕事上での工夫】

- ・業務の工程(準備室、加工室、炊飯室、さらにばら寿司チーム、巻き寿司チームなど)によって仕事の内容や勤務時間が違っており、従業員の適性や能力、条件に見合った仕事内容・勤務時間となるように工夫しています。
- ・各工程には責任者・チームリーダーがおり、従業員への目配りを行う中で、障がいのある方には特に日々の変化を捉えた声掛けを行っています。また、いつでも相談できる担当者を決めており、それも安心感につながっています。
- ・勤務時間や休憩時間がバラバラであり、社員の交流の場を積極的に設けています。

【精神障がいのある方を受け入れて】

精神障がいの方を雇用しています。シフト制もあり、当初は体調等を心配しましたが、その方に見合ったシフトや仕事内容の工夫を重ねることで、安定した勤務になっています。

